

# まるりん通信

第179号 平成27年5月発行

公益財団法人 屋久島環境文化財団 TEL42-2911 FAX49-1018



## 里めぐりに永田が加わりました！

4月24日、屋久島里めぐり推進協議会の総会において、永田地区の「里エコツーリズム永田」が加盟しました。これで里めぐり（集落散策）を実施できる集落が6集落になりました。皆様のご参加をお待ちしております！！

《屋久島里めぐり》

屋久島の歴史、文化、自然、産業などの集落のみどころを地元の語り部がご案内します。



実施集落：永田・吉田・宮之浦・春牧・平内・中間

参加費：1人 1,500円（小学生以上）

時間：2～3時間程度

申込：屋久島里めぐり推進協議会

屋久島環境文化村センター内（TEL42-2900）

協議会キャラクター

さとるくん



### 「研修センターオープンデー」

研修センターってどんなところ？どんなことができるの？オープンデーはそんな疑問にお答えします。いつもは、研修等でしかできない理科工作や自然観察などを無料で体験できます。

開催日：平成27年6月20日（土）  
会場：屋久島環境文化研修センター  
時間：9:00～13:00

参加費：無料

内容：理科の実験や観察

その他：送迎はありませんので、直接研修センターにお越しください。子供たちは大人と参加してください。



※詳しくは研修センター（TEL46-2900）まで。

### 平成27年度エコ隊隊員を募集いたします！

自然にふれる活動が盛りだくさん！新しい友達をつかって自然や屋久島のことを楽しく遊びながら学ぼう！

第1回：6月13日（土）～14日（日）

第2回：8月4日（火）

第3回：12月12日（土）～13日（日）

第4回：1月31日（日）

※第1・3回は土曜講座終了後16時集合予定

対象：島内小学校4～6年生  
（上記4回の活動に参加できる方）

定員：20名

料金：各回300円～4,000円程度

募集期間：5月23日まで ※応募者多数の場合は抽選

お問合せ・お申込み：研修センター（TEL46-2900）

まるごと屋久島研修講座 里編・森編（報告）

屋久島に新たに転入された方などを対象に、まるごと屋久島研修講座里編（4月19日）・森編（4月25日）を開催しました。里編では、屋久島1周や一湊集落の散策を体験しました。森編では、ヤクスギランドの80分コースをゆったり散策しました。参加者からは、「屋久島の魅力を知ることができました」「1人で来たら気づくことがなかったかも！」などの感想をいただきました。ご参加ありがとうございました。 担当：福元

休館日のお知らせ

文化村センター 6/16（火） 研修センター 5/11（月）、5/18（月）

## インストラクターだより 「ヘルメットにムカデが・・・！」 インストラクター 今村桜子

季節はすっかり春、いやもう初夏でしょうか？暖かくなるにつれ、さまざまな生き物達が私達のまわりに現れるようになりました。最近の出来事です、私のバイクのヘルメットに大きなムカデがくっついていました。これを気付かずかぶっていたなんて信じられません。ムカデは気持ち悪い、咬まれると痛いなどの理由で嫌われています。そんな嫌われ者のムカデですが、けなげな一面もあります。多くの虫では、親は子どもの世話をしません。カブトムシやチョウ、形の似ているヤスデなどは卵を産んだあとは勝手に育ってくれ！とほったらかしです。ムカデ（オオムカデ類とジムカデ類）の場合、母親が産んだ卵をあの長い体とたくさんの脚で抱えるようにして守り続け、孵化してから子どもがエサをとれるようになるくらいまで大事に世話をします。悪いイメージしか無かったかも知れませんが、実は子煩悩な生き物なのです。ムカデのちょっと良いところを紹介してみましたが、なにはともあれ毒をもっていますので咬まれないように十分ご注意ください。

## 屋久島を想う 「自然と人が共生する屋久島」 事務局長 北原 和博

この度の県の人事異動で参りました「屋久島環境文化財団」事務局長の北原と申します。世界自然遺産に日本で初めて登録された「屋久島」。縄文杉、白谷雲水峡、モッチョム岳、永田浜のうみがめ等々、魅力一杯の「屋久島」。

残念ながら、まだ屋久島の魅力を体験できていませんが、赴任が決まって早々に、登山靴やパンツなど買い込みました。早く魅力を感じ、味わってみたいです。

財団は、自然と人が共生する屋久島ならではの地域づくりを目指し、様々な取り組みを行っています。取り組みの一つとして、山岳への一極集中から集落への分散化を図り、旅の合間の小さな一息として、「里めぐり」を行うエコツアーの取り組みも行っています。

地元の語り部さんによるガイドで、歴史・文化、自然、産業などの集落のみどころを案内します。屋久島ならではの豊かな地域づくりを目指して、自然環境の保全と地域の振興に取り組んでまいります。

## 平成 27 年度財団新任及び転入職員紹介

### — 屋久島環境文化村センター —



北原 和博  
(事務局長)

はじめまして、事務局長の北原と申します。『世界自然遺産の島「屋久島」』に赴任できて大変光栄に思っています。屋久島での「山・海・川・里」での自然体験を楽しみにしています。どうぞ、よろしくお願いします。

### — 屋久島環境文化研修センター —



小田 茂己  
(研修課主査)

生まれ育った屋久島ですが、知っていたようで知らなかったことが多く、毎日が勉強です。自然、里、人、文化、歴史など幅広い屋久島の魅力を情報発信できるよう努力したいと思います。よろしくお願いします。



川東 眞稔  
(事業課長)

今回の異動でやりたいこと、それは「屋久島」を知ること、そして残り少ない現役生活の中で、屋久島町に貢献できる人材になれるよう、頑張ります。



中島 奈美  
(研修課インストラクター)

4月からインストラクターになりました中島です。生まれて初めての社会人、初めての一人暮らし、初めての離島生活と初めてだらけになりますが、憧れの土地で憧れの職に就けたことに感謝して、今の自分にできることを精一杯がんばります。